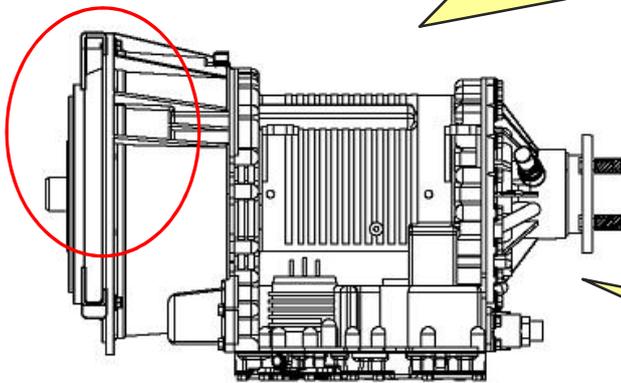
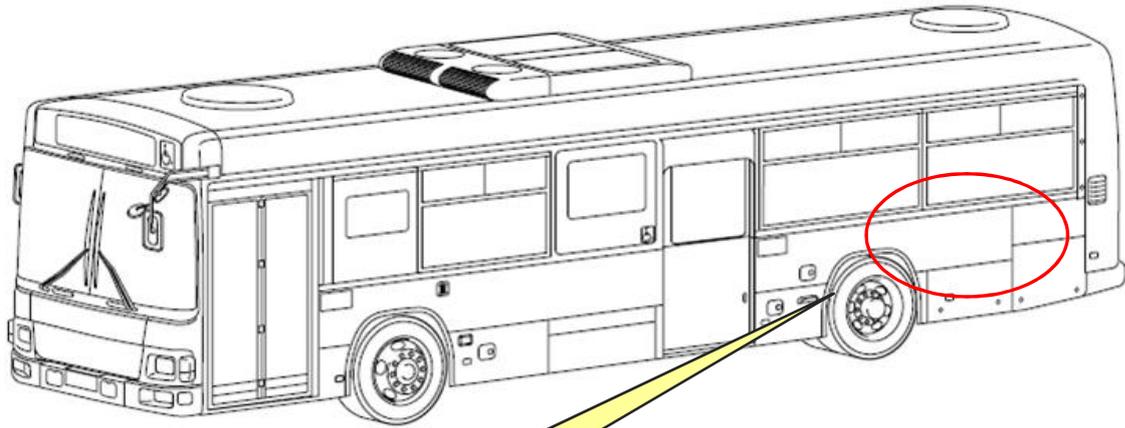
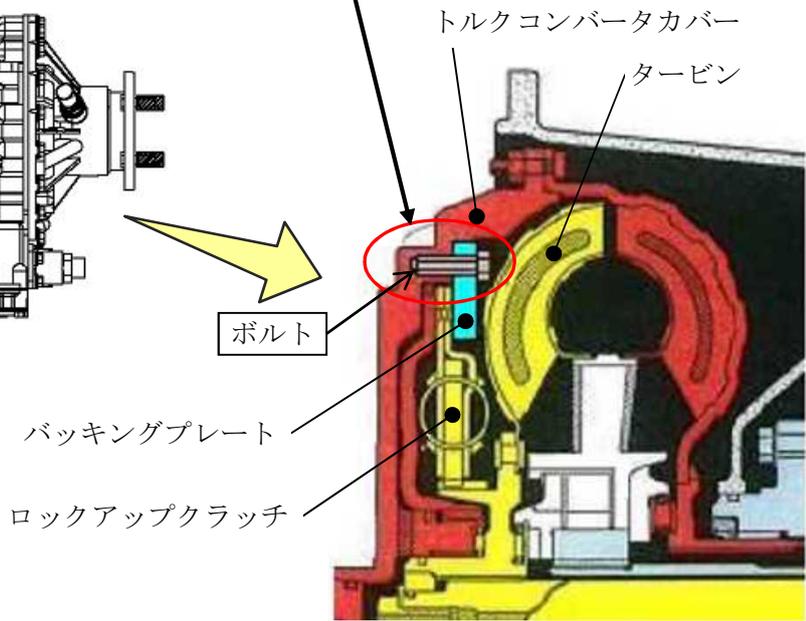


改善箇所説明図



車両前方 →

基準不適合発生箇所



トルクコンバータ部

注: 内は交換部品を示す。

自動変速機を搭載した路線バスにおいて、トルクコンバータ部バックキングプレートのトルクコンバータカバーへの取付けボルト締付け方法およびトルクコンバータカバーのねじ部加工が不適切なため、当該ボルトの軸力が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとボルトが折損し、折損したボルトがトルクコンバータカバーとタービンとの間に挟まり、最悪の場合、トルクコンバータがロックアップした状態となり、エンストして走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、バックキングプレート取付けボルトを新品に交換し、規定トルクで締め直す。

識別: 改善済車両には自動変速機左側面のシリアルナンバープレートに黄色ペイントを塗布する。